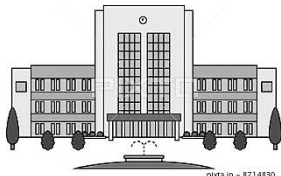


10月18日実施

## 大学見学会特集

考查最終日の1限のテスト終了後、慌ただしくバスに移動しました。皆の動きは見事だったので予定より



早く出発できました。また、天気にも恵まれ、良い見学会になったと思います。皆さんが提出したワークシートにぎっしり書かれたメモや感想文、アンケート結果からそれが伝わってきます。見学会で感じた気持ちを大切に、今後の学習や部活動に積極的に取り組み、自分を高めていってください。今回は、各自が行き先を選択できませんでしたが、これを機に、他の大学や専門学校も是非各自で見学に行きましょう。「百聞は一見にしかず」です。

さて、皆さんの感想から「ここぞ」と思った箇所を抜粋して載せました。行き先・クラス・内容など順序もばらばらですがご了承を！！

◆大学はとても広く何でもそろって1つの町だと思った。  
◆スーパーのような店をはじめいろいろな店が沢山あり、大学に住みたいと思った。  
◆高校とは比べものにならないほどの広さだった。そしてきれいだった。食堂のメニューが安くておいしかった。すごく楽しそうな場所だと思った。  
◆周りが全部キラキラしていて、大学の人も輝いて見えた。大学に通っている人は「夢があるのでこの大学にきている」と思うと素敵だと思った。  
◆授業の時間が90分とか、時間割りは自分で組み立てるとか高校との違いが分かった。  
◆文科系の部活の部室がとてもカラフルで一つ一つの部室に黒板があり自由に書くことが出来ていいと思った。  
◆大学のイメージが少しだけ変わった。堅苦しいイメージで勉強ばかりだと思っていたが、皆すごく楽しそうで、専門学校に行く気だったが大学も良いと思った。  
◆今日の説明を聞いて、今から大学の事を自分で考え自分で決めようと思った。有名だからというのではなく自分に合った大学を調べたりオープンキャンパスに行ったりしようと思

った。◆とても大学に興味が高かった。今から勉強を頑張ろうと思った。先輩は「大学選びは近さが8割」と言っていたけれど、たぶんそうではないと思った。◆大学によって校風や力を入れている事が違うので、自分に合った大学を選べるようにしたい。  
◆グラウンドや体育館がとても大きく迫力があつた。◆大学のイメージが「堅いもの」から「とても楽しそうなもの」に変わり、行きたくなった。食堂の食べ物はおいしくて、スタバやコンビニやいろいろな施設もあり、大学に入ると将来の夢や目標ができそうな気がした。  
◆今まで四大の進学を考えていなかったし諦めていた。けれど、今日学生さんの話を聞いて、やはり四大への進学を考えてみようと思つた。四大にも様々な学部・学科があるので自分に合った学科を見つけてみようと思つた。もう、四大を諦めようという考えを捨て、前向きに四大進学を検討してみようと思つた。  
◆勉強の大切さ、今からやった方がよい事、受験へのアドバイスを教えてもらい、勉強への意欲が高まった。これから大学の事を考えながら日々を過ごしていきたい。  
◆大学生が大人に見えた。  
◆金髪の人があまり居なかった。  
◆いろいろな年代の人が行き来していた。  
◆今は、どの学校に行きたいのか、どの学部か、やりたいことは何か、など決めていないので、たくさんの大学を実際に見て決めたいと思う。また、決めたことが実現できるように、大学の人が言っていた「今から始めること」を大切にコツコツと頑張りたい。  
◆自分はもともと大学に行くつもりはなかったのですが、今回の大学見学会は乗り気ではなかったが、行って見ると、とても楽しく、分かりやすく意欲にかられた。大学への進路も考えようと思つた。  
◆大学にいくつもりはないので自分には関係がないことだと思っていたし、今もその気持ちは変わらないが、大学も悪くはないと思つた。

◆大学生は休みの日が多く、授業も自分で選べていいなと思つたが、それまでにいっぱい勉強して頑張った結果だと思つたから、自分も頑張ろうと思つた。◆大学に行きたいという



気持ちが一層増した。今までに見たいいくつかの大学よりもレベルが違うほど大きくきれいだったので、大学に行くときは大きいところがいいと思った。◆広い芝生や西洋風の校舎やチャペルなど外国みたいだった。◆大学を見学して、自分も将来、良い大学に行くために、普通の高校生活をしっかりしていくこと（生活態度と勉強）が大切であることがわかり、明日から頑張りたいと思う。◆食堂が広々としていて大学構内の歩道の雰囲気がとても気に入ったので、大学はいいなと思った。同時に、あと1年少しすれば、今日のような場所へ進学することを考えなければいけないのだと思うと、少し緊張感を持った。◆時間は短かったけれども雰囲気がかめた。以前に見学した大学より遥かに良かった。◆今から将来のことを考えるべきだと思った。◆図書館に入るのに学生証のICカードを使うとか、食堂のシステムとか高校と違いハイテクで進んでいるなと思った。自分は大学に行くつもりは無いが、これはこれで学校選びの参考になったかなと思った。いろいろ考えていこうと思った。◆大学はすごく自由で、好きな事を学ぶ事ができることを知った。大学に行けるように勉強を頑張りたい。◆進路は考えていなかったが、今回の大学見学で進学の参考になると良いなと思ったが、まだ決めきれなかった。◆大学生が自分のすべきことをやっていて、時間を無駄にしていない感じがした。自分の夢のための行動している人を見て自分も頑張ろうと思った。◆大学に行こうかどうしようかと迷っているなかで、楽しそうで自由な感じの大学生の様子を見て良いなと思った。学部もいろいろあるのでこの先の進路を真剣に考えようと思った。◆大学入試の問題のほとんどが高校1・2年の内容だと知ったのでこれからちゃんとやろうと思った。◆教科書を読み勉強するのが良いと聞き、今までは教科書を読んでいなかったが勉強の仕方を変えて行こうと思った。◆今やるべきことが聞けたので改めて頑張ろうと思った。見学会を通じて他の大学や専門学校にも興味を持った。◆勉強を頑張って大学に行きたいと思った。でも、平均10時間以上も受験勉強するのはきついなと思った。◆高校との規模の差を感じ、とてもうらやましい。また、自由も多いし、決められるのでは無く自分で時間を作って決めるのがとても良い。行動範囲も広がるし、大学生になりたいと初めて思った。人生で一番楽しい時なのではないかと感じた。◆いままで大

学にはほんやりしたイメージしか無かったが、見学ツアーや説明を聞いて、具体的なイメージが持てた。◆説明や見学を通じて、大学に行くこんなことが出来るんだ、こんな体験が出来るんだ、と思い意欲が湧いた。◆今日見た大学は、とてもレベルが高いのだろうと思っていたが、だからといって入試は難しい問題ばかりが出るわけではないので、今の勉強を大切にしないといけないと思った。◆学部の説明は聞いているとどんどん興味が出てきて楽しかった。それぞれの学部の魅力がわかり自分の将来が広がった。入試についてあまり知らず、今何をしたら良いかわからないまま高校に通っている状態だったので、明確な目標を決めてこれから勉強しようと思う。◆見学できなかったところがまだまだあって、もっと知りたいと思った。

今回見た3つの大学は、どれも多くの人が憧れ「行きたい」と思う大学です（「関関同立」「産近甲龍」…など 学校名を言えるかな？）。実際に目で見て人気の理由が分かったと思います。多くの方がめざすので競争率も高くなり合格するのも難しくなるのは当然です。一方、芸術、スポーツ、医療など特定の学部の特化した大学や、女子大学、キラリと光る学科を持つ大学もあります。要は自分のやりたいことをハッキリさせて「行ける大学」ではなく「行きたい大学」をめざして欲しいのです。失敗を恐れるあまり何の努力もしないで諦める事ほど勿体ないことはありません。覚悟を決めて突き進んでみませんか。納得のできててもそうでなくても支払う授業料はさほどかわりませんから。

また、大学に行くことだけが進路ではありません。誰もいつかは働くことで生計を立てていきます。そこまでの道のりは多様であり、その1つが大学だというだけです。人生のずっと先で「よかった」と思えたらすべてが正解なのです。けれども、人生の時々において、とりわけ大切な節目においては、そこに向けて自分を高め、精一杯自分と向き合い、考え抜くことで、悔いの残らない選択をして欲しいと思います。

